

SC販売統計調査報告 2019年12月

既存SC前年同月比：▲3.6%

休日日数減、暖冬による冬物不振などにより、3ヵ月連続マイナス

<全体概況>

- ・12月度の既存SC売上高は、前年より休日日数が2日少なかったこと(祝日、土曜日各1日減)や、全国的に平年より気温が高めに推移したことにより冬物商品の売れ行きが鈍かったことなどが響き、総合で前年同月比▲3.6%となり、前月(▲1.6%)よりマイナス幅が広がった。また、クリスマス時期の曜日回りが昨年と比べてよくなかったことの影響、消費税増税に伴う買い控えが影響しているとの声もあった。
- ・立地別・構成別(表1)をみると、テナント、キーテナントともに全ての立地で前年を下回った。特に、百貨店やGMSの売上を大きく落とした施設が多く、中都市中心地域のキーテナント(▲5.5%)、周辺地域のキーテナント(▲5.0%)のマイナス幅が大きかった。
- ・立地別・地域別(表2)をみると、すべての地域で前年を下回った。特に、回答のあった全SCで前年比マイナスとなった四国は▲6.8%と大幅減となった。
- ・都市規模別・地域別(表3)でも、大都市、その他の地域ともにすべてマイナスとなった。大都市では川崎市(▲8.1%)が前年リニューアルの反動減などの影響により落ち込みが目立った。
- ・業種毎の販売動向をみると、暖冬の影響によりコートやブーツなどの冬物商品が苦戦し、衣料品や靴などを不振と回答するSCが11月よりも増加した。

※調査サンプル数:496SC (回収率49.6%)

※本調査は、2017年12月末現在の全3,217SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

※2019年1月以後、本調査の売上高は消費税抜で集計・算出しています。(2018年12月以前の調査は消費税込)

※2018年12月以前の調査(消費税込)には、一部消費税抜の調査サンプルが含まれます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	496	▲3.6	▲3.3	▲4.9
地中 域心	大都市	▲3.1	▲3.0	▲3.9
	中都市	▲2.0	▲1.4	▲5.5
	小計	▲2.8	▲2.5	▲4.4
周辺地域	360	▲4.0	▲3.7	▲5.0

(注)

■立地

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域	総合	地域別								
			北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄
総合	496	▲3.6	▲2.8	▲1.8	▲3.7	▲4.9	▲2.2	▲3.8	▲3.5	▲6.8	▲1.4
中心地域	136	▲2.8	▲4.7	▲1.0	▲3.1	▲1.0	▲2.0	▲2.5	▲4.7	▲2.5	▲0.8
周辺地域	360	▲4.0	0.8	▲2.1	▲4.0	▲5.9	▲2.3	▲4.2	▲3.1	▲7.7	▲1.8
	(SC数)	496	16	28	206	56	30	86	28	12	34

(注)

■地域

北海道: 北海道

東 北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関 東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北 陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県

中 部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近 畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中 国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四 国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	496	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	
大 都 市	札 幌 市	11	▲ 3.4	▲ 3.4	-
	仙 台 市	5	▲ 1.4	▲ 1.4	-
	千 葉 市	7	▲ 1.6	▲ 1.6	-
	東 京 区 部	58	▲ 3.5	▲ 3.2	▲ 4.3
	横 浜 市	19	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 4.8
	川 崎 市	8	▲ 8.1	▲ 8.2	*
	名 古 屋 市	12	▲ 3.4	▲ 3.9	▲ 1.5
	京 都 市	6	▲ 3.6	▲ 4.2	▲ 2.6
	大 阪 市	19	▲ 2.8	▲ 2.8	▲ 3.5
	神 戸 市	17	▲ 1.8	▲ 1.6	▲ 2.5
	広 島 市	8	▲ 3.5	▲ 3.0	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	8	▲ 0.7	▲ 0.7	*
	小 計	180	▲ 3.1	▲ 2.9	▲ 4.0
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	▲ 0.3	0.4
東 北		23	▲ 2.0	▲ 0.1	▲ 6.1
関 東		114	▲ 3.9	▲ 3.6	▲ 4.8
中 部		44	▲ 5.3	▲ 5.1	▲ 6.5
北 陸		30	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 5.3
近 畿		44	▲ 4.9	▲ 4.1	▲ 6.9
中 国		20	▲ 3.4	▲ 2.7	▲ 5.2
四 国		12	▲ 6.8	▲ 8.8	▲ 4.5
九 州・沖 縄		24	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 4.1
小 計	316	▲ 4.0	▲ 3.6	▲ 5.4	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	496	▲ 3.6	
核なし	279	▲ 3.1	
1 核	Dpt	13	▲ 5.0
	GMS	116	▲ 4.5
	SM	40	▲ 1.2
	SS	1	*
	HC	1	*
	専門店	5	▲ 4.3
	生協	6	▲ 3.3
	Dgs	2	*
	小 計	184	▲ 4.3
	2 核	26	▲ 3.7
	3 核 以上	7	▲ 5.0

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
SC総合	総合	496	673,488,862	▲ 3.6	10,059,523	▲ 0.1	1,357,840	221	20,281
	中心地域	136	219,263,634	▲ 2.8	1,915,165	0.4	1,612,233	378	14,082
	大都市	68	152,735,724	▲ 3.1	1,139,854	1.0	2,246,114	442	16,763
	中都市	68	66,527,910	▲ 2.0	775,312	▲ 0.5	978,352	283	11,402
	周辺地域	360	454,225,228	▲ 4.0	8,144,357	▲ 0.2	1,261,737	184	22,623
テナント	総合	496	533,579,183	▲ 3.3	7,434,383	0.1	1,075,764	237	14,989
	中心地域	136	187,391,107	▲ 2.5	1,687,531	0.4	1,377,876	366	12,408
	大都市	68	130,561,385	▲ 3.0	1,018,665	1.1	1,920,020	423	14,980
	中都市	68	56,829,722	▲ 1.4	668,867	▲ 0.6	835,731	280	9,836
	周辺地域	360	346,188,076	▲ 3.7	5,746,851	▲ 0.1	961,634	199	15,963
キーテナント	総合	217	139,909,679	▲ 4.9	2,625,140	▲ 0.4	644,745	176	12,097
	中心地域	22	31,872,527	▲ 4.4	227,634	0.1	1,448,751	462	10,347
	大都市	6	22,174,339	▲ 3.9	121,189	0.0	3,695,723	604	20,198
	中都市	16	9,698,188	▲ 5.5	106,445	0.3	606,137	301	6,653
	周辺地域	195	108,037,152	▲ 5.0	2,397,506	▲ 0.4	554,037	149	12,295

注:売上高(総合)は、調査対象496SCの合計値です。

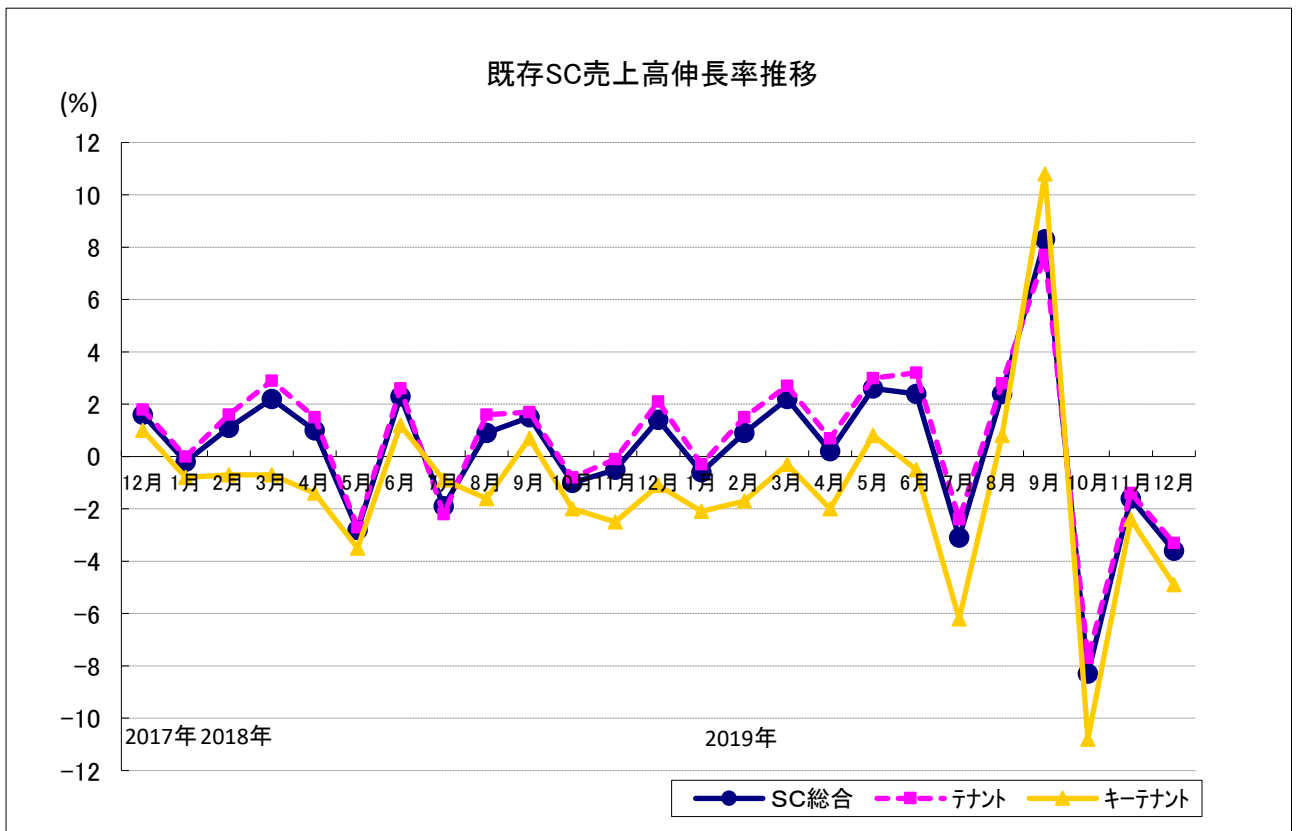


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7～12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7～9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10～12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	